

第122回周南地区対抗弓道大会 競技結果

日時 平成29年1月29日(日) 9時00分～
 会場 周南市総合スポーツセンター弓道場
 参加者 高校 167名、 一般 57名

【団体の部】

順位	高 校 男 子	高 校 女 子	一 般
1	南陽工業 高、28 中	徳山商工 高、27 中	周南 市、53 中
2	下松工業 高、25 中	徳山 高、23 中	
3	下松 高、22 中	光丘 高、22 中	

【個人の部】

順位	高 校 男 子	高 校 女 子
1	橋本 和志 (南陽工業 高、8 中)	村上 彩華 (下松 高、6 中)
2	小藪 大地 (下松工業 高、6 中)	出井 有紀 (徳山商工 高、6 中)
3	田村 琉ノ涼 (新南陽 高、6 中)	永富 美代 (徳山商工 高、6 中)
4	田中 輝 (下松工業 高、6 中)	福本 彩乃 (徳山 高、6 中)
5	田村 謙斗 (南陽工業 高、6 中)	吉松 琴音 (光丘 高、6 中)
6	田中 悠也 (下松 高、6 中)	白濱 喜久恵 (新南陽 高、6 中)
7	原田 鷹平 (南陽工業 高、5 中)	岡本 琉風 (光丘 高、6 中)
8	白井 天智 (光丘 高、5 中)	伊藤 七海 (徳山商工 高、5 中)
9	本田 友春 (光丘 高、5 中)	佐藤 美衣 (徳山 高、5 中)
10	矢野 龍一 (徳山 高、5 中)	神田 萌 (徳山 高、5 中)

順位	一 般 男 子	一 般 女 子
1	樋口 武 (下松 市、8 中)	藤井 直子 (下松 市、6 中)
2	廣實 佳祐 (周南 市、6 中)	城戸 ミカ (光 市、6 中)
3	兼石 将伍 (周南 市、6 中)	磯部 砂弓水 (光 市、5 中)
4	中本 睦 (光 市、6 中)	田中 美由樹 (下松 市、5 中)
5	水谷 潔 (周南 市、6 中)	貞久 照美 (周南 市、5 中)

周南地区対抗弓道大会について

- ・本大会は、昭和 31 年 2 月の 光市・下松市対抗戦 から始まっている。
 - ・以後毎年、真冬と真夏という厳しい気象条件の中で大会を行うことによって、武道精神を高め、心身を鍛えることを目的として、50 年近くにわたって一度も休むことなく続けられている伝統の大会である。
 - ・周南市総合スポーツセンター弓道場が設立される前は、各市の持ち回りで場所を変えて行っていた。どこも会場が小さいため、終了が夜になることも度々あったが、現在はここ周南市総合スポーツセンター弓道場を利用して、主管を 3 市の持ち回りで行うことによって、ゆとりを持って運営されている。
 - ・この大会は、一般の人と弓道を学び始めたばかりの高校生が一堂に会して大会を行うことにより、共に勉強をするための場を提供することも目的としている。
-
- ・競技は各人が 4 射を 2 回行い、その結果を用いて団体の部と個人の部の入賞を決める。
 - ・団体戦は、一般の部は市の対抗戦で、男女の別なく的中の上位から 10 名の合計的中数で競う。
高校の部は学校別、男女別であり、それぞれの的中上位 5 名の合計的中数で競う。
 - ・個人の部は、一般男・女と高校男・女の 4 部門があり、それぞれの的中数の高い方から順位を決める。
-
- ・これからもこの伝統を引き継ぎ、末永く継続させることを願っている。